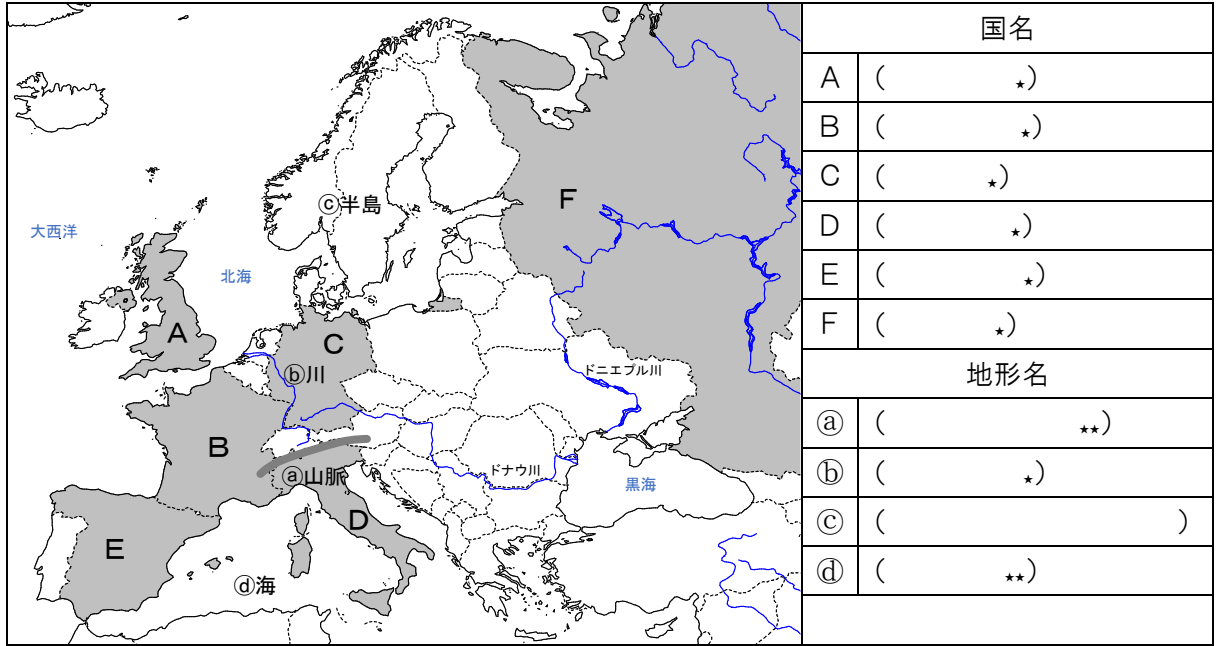


# 1 ヨーロッパ州の自然環境

## ○アルプス山脈が分ける自然環境



(           )の北側は、北ドイツ平原や東ヨーロッパ平原などのなだらかな丘陵きゅうりょうが広がり、  
 (           )などの(           )が流れている  
 ※(           )とは、複数の国の領域や国境を流れ、外国の船が自由に航行できる河川のこと

ライン川などの河川は、その多くが運河で結ばれている

(           )には、(           \*\* )などの氷河地形が見られる  
 ※(           )とは、(           )の侵食作用しんしょくによってできた谷に海水が入り込んでできた入り江のこと

アルプス山脈の南側は、山がちで平野が少なく、流れの急な河川や火山も多い

<世界の面積・人口に占めるヨーロッパ州の割合(2018)>

面積 1億3009万km <sup>2</sup>		アジア 23.9%	ヨーロッパ 17	アフリカ 22.8	北アメリカ 16.4	南アメリカ 13.4	
							オセアニア 6.5
人口 76億3109万人			アジア 59.8%	ヨーロッパ 9.8	アフリカ 16.7	北アメリカ 7.6	
							オセアニア 0.5 南アメリカ 5.6

※ロシアはヨーロッパ州に含まれる

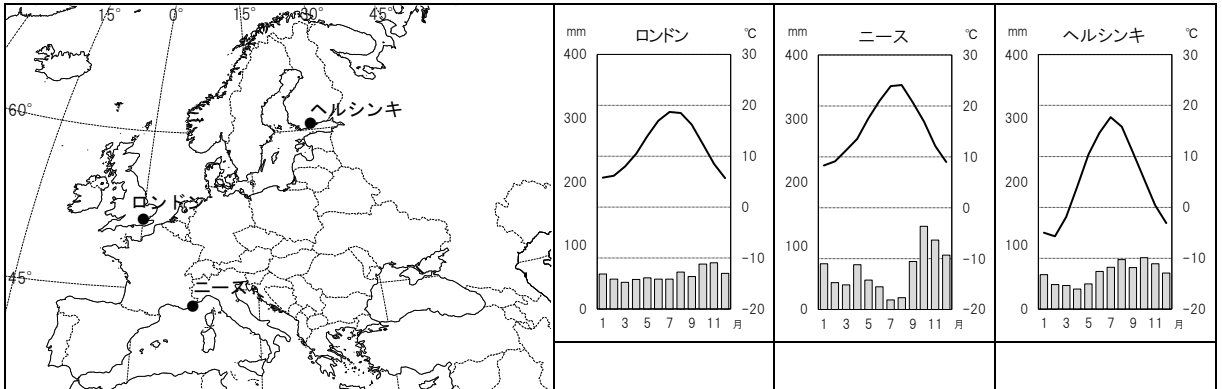
## ○緯度が高いわりに温暖な気候

ヨーロッパ州の気候：日本に比べて高緯度に位置するが、気候は比較的温暖

→大西洋を北上する暖流の( )と、その上空を吹く( )の影響

※( )とは、西から東に向かって一年中吹く風のこと。北緯・南緯ともに 30 度から 60 度付近の地域で吹く

<ヨーロッパ州の主な都市の雨温図>



大西洋や北海に面した地域：西岸海洋性気候

→一年を通じて安定した降水があるため、さまざまな農作物の栽培や牧畜・酪農などが盛ん

地中海沿岸の地域：地中海性気候

→夏は晴天が続く乾燥するため、夏のリゾート地になる

北極圏や東ヨーロッパ・ロシア：亜寒帯

→高緯度の北ヨーロッパでは、( )と呼ばれる現象が見られる

※( )とは、高緯度地方の夏に見られる太陽が沈まない薄暗い夜のこと